

遠野長寿だより



思い出の一枚 ～長寿の森吉祥園・書初め、より～

→ 社会福祉法人とおの松寿会 →

○ URL ・ <http://www.t-chouju.jp>

○ E-mail ・ t-chouju@tonotv.com

社会福祉法人とおの松寿会 経営の基本理念

地域の高齢者が、安全で快適な生活が送れるよう事業目的に沿って以下を実現し、地域と共に自らも持続発展していく。

- 1 地域の一員として、地域に貢献する。
- 2 地域に開かれ、地域に信頼される。
- 3 利用者が尊厳を持ってその人らしい自立した生活が送れるよう支援する。
- 4 常に利用者の立場に立ち創意工夫して行動する。
- 5 対人援助業務を通じ、人間として成長する場を創ると共に、安定した雇用を創出する。

ミッションステートメント(職員の心構え)

私たちは、思いやりを持って、創造性豊かに行動することに、深い満足感を覚える。

- 1 私たちは、案じる気持ちを持って行動します。
- 1 私たちは、清潔を大切にします。
- 1 私たちは、創意・工夫をモットーに自己研鑽に努めます。

○特別養護老人ホーム遠野長寿の郷 老人短期入所施設遠野長寿の郷 老人デイサービスセンター長寿園
生活支援ハウス長寿園 居宅介護サポートセンター長寿園

〒028-0541 岩手県遠野市松崎町白岩18-7

TEL 0198-63-1770 FAX 0198-63-1815

TEL 0198-63-1816(デイサービスセンター長寿園)

TEL 0198-66-3211(居宅介護サポートセンター長寿園)

○養護老人ホーム長寿の森吉祥園 デイサービスセンター長寿の森踊鹿 ヘルパーステーション長寿の森

〒028-0501 岩手県遠野市青笹町糠前9-7-67

TEL 0198-62-2028(吉祥園) FAX 0198-62-0759

TEL 0198-62-0755(踊鹿)

○小規模多機能型居宅介護事業所長寿庵 グループホーム長寿庵 在宅介護支援センター遠野

〒028-0521 岩手県遠野市材木町2-22

TEL 0198-63-1328 FAX 0198-63-1338

当法人は環境にやさしい取り組みをしています！

太陽熱給湯設備を増設し A重油を大幅に削減!!



今年の冬も暖冬ですが、年々地球温暖化が進んでいることを実感します。

遠野長寿の郷では、給湯と暖房にA重油を利用していますが、平成22年に国の補助事業により、太陽熱集熱器（20パネル）とヒートポンプ給湯システムを組み合わせたシステムを導入しました。このことにより、A重油の使用量が約15パーセント削減しました。

今回、さらに太陽熱集熱器30パネルを増設したものです。このことにより、A重油の使用量を全体で約30パーセント削減を見込んでいます。

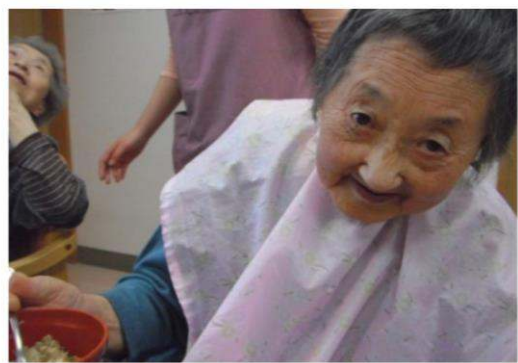
今後も、照明のLED化など、さらに環境にやさしい取り組みを進めていきます。
ぜひ、遠野長寿の郷に見学に来てください。



【事業概要】

- | | |
|--------|--|
| ・事業費 | 23,220,000円 |
| ・補助事業名 | 遠野長寿の郷太陽熱給湯設備導入事業
(平成26年度再生可能エネルギー熱利用加速化支援対策費補助金) |
| ・補助金 | 10,340,810円 |
| ・補助主体 | 一般社団法人新エネルギー導入促進協議会 |

特別養護老人ホーム 遠野長寿の郷



暖冬とはいえ、雪も深くなり、めっきり建物の
中で過ごす季節になりました。
ユニットの行事で『鍋パーティー』を行いました。
た。キムチ鍋、寄せ鍋、湯豆腐の3種類の鍋を作
りました。おかわりをする方もあり、皆さん美味
しそうに召し上がっていました。もちろんどの
鍋も好評でした！



こちら紺町では、煮しめ、おはぎ
作りとカラオケ大会を楽しみまし
た。おはぎを作るときには「昔作っ
たけど、でもなんだか餡子が上手
く包めないわ」と苦戦した様子が見
られました。カラオケ大会では
タンバリンやマラカスを使って、歌
う方をみんなで盛り上げて楽しみ
ました！



菖蒲町ではどら焼き
を作りました。





merry
Xmas



一人一人の
「Xmasツリー」
の完成です。

都道府県 ビンゴゲーム

4×4のますに好きな県名を書
いて抽選をしました。
さつま芋生産日本一の県は？



初詣でのおみくじ
は!?
大吉、中吉、小吉



老人デイサービスセンター長寿園



あんこ、くるみ
ごまをトッピングし
頂きました。

餅つきをして
皆で頂きました。
「美味しくなーれ」

手作り松焼き
抹茶と合っ
ておいしいです。

◆雪見お茶会より
「おみくじ」が
付いていました。



デイサービス長寿園では、

☆☆12月の活動☆☆

- ◆作品作り Xmas & 正月
- ◆ゲーム
- ◆調理 Xmas & 忘年会

☆☆1月の活動 ☆☆

- ◆初詣でドライブ/餅つき
- ◆正月遊び、みずき団子
- ◆雪見お茶会(松焼き&抹茶)
- ◆担当にお任せ(鬼の面作り)
- ◆節分行事(豆まき)

薄い文字は写真掲載してません。



12月25日

冬に咲いた笑顔の花！



クリスマス忘年会



養護老人ホーム
 長寿の森吉祥園

活動紹介



可愛い子供達が遊びに来てくれました。



クリスマス特製バイキング^^



いただきます～す!!



白熱！ピンポン玉移し競争～!!



電動ソリを操り、施設長サンタ登場！



プレゼントに感激!?

デイサービスセンター 長寿の森踊鹿 【1月の活動紹介】



遠野郷八幡宮へ初詣。



新年会。ボランティアさんの日舞を観賞。



新年のお祝い弁当^^



頭をカミカミ…



地域の子供達とみずぎ団子作り。



作品作り、テーマは『節分』

地域密着型サービス拠点 長寿庵

小規模多機能型居宅介護事業所 長寿庵

グループホーム 長寿庵



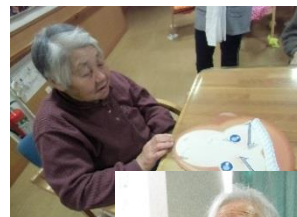
クリスマス 忘年会



昨年の12月22日、長寿庵クリスマス忘年会を開催しました。コスプレした職員の余興に笑顔があふれ、芳柳流の日本舞踊に拍手喝采。お昼は豪華な折詰に舌鼓を打ち、午後には遠野保育園にブレゼントを配りに行きました。



長寿庵の年末年始



水木団子づくり



1月14日に長寿庵にて、毎年恒例の水木団子づくりを開催いたしました。今年も地域の子どもたちを招待し、色とりどりの繭玉を模したお団子を利用者様と一緒に作りました。団子が出来上がったら五穀豊穡と延年天寿を願って水木の枝に刺しまくりました。カラフルな団子を見てきやーきやー楽しそうに騒ぐ子供たちを見ていると利用者様も若返ったかのように団子を作りました。

鏡餅作り

茅町 ショートステイ

お正月の行事



かるた



神社にお参り



12月・1月状況

○ボランティア

・長寿の郷

金田一ご夫妻 様(唄、手品)

海老豊洋 様(活花)

新毛郁子 様(ピアノ、唄)

・長寿の森

金田一ご夫妻 様(唄、手品)

小野寺サダ子 様(傾聴)

菊池明美 様(カラオケ)

・長寿庵

芳柳流 様(日舞)

金田一ご夫妻 様(手品・唄)

城東クラブ 様(民舞・唄)

○寄付品紹介

・長寿の郷

遠野商工会女性部 様

タオル50枚

ボックスティッシュ60個

グループ「愛編」 様

毛糸の靴下

太田代勝弘 様

現金100,000円

・長寿庵

青柳様

オムツ・尿取りパット

ありがとうございました!



相談員の徒然草……(認知症について⑤)

今回は認知症の主な症状の「記憶障害」について考えてみたいと思います。「記憶障害」は、大小あるものの認知症になった人に必ず現れ、認知症の中核症状の基盤の症状といえます。つまり人の記憶のメカニズムを知ることが認知症を理解することであり、ケアの展開の第一歩と言えるでしょう。

記憶には、頭で覚える「陳述的記憶」と、体で覚える「手続き記憶」の2種類があります。難しい漢字を覚えたり、数学の公式や歴史の年号を覚えたりするのが陳述的記憶で、手続き記憶は、自転車や泳ぎ方などを覚える記憶です。この2種類の記憶は、両方とも脳を使って記憶している点では同じですが、記憶するためのプロセスがちよと違います。

「陳述的記憶」は、感覚記憶→短期記憶→長期記憶の3段階のプロセスを経て記憶を定着させます。例えば、電話番号を記憶しようとして、数字を目などの感覚器官で受け取るのが「感覚記憶」。そしてこの番号は電話の番号だと「意味づけ」し、忘れないように何度もつぶやいて番号を保とうとすることが「短期記憶」。さらにこの電話番号を繰り返し見たり、何度もその番号にかけたりすることで「長期記憶」に転送され記憶が定着します。時間になると感覚記憶は数秒、短期記憶は15〜30秒、長期記憶はほぼ永久記憶されます。

しかし、アルツハイマー型認知症になると、記憶を短期記憶から長期記憶に移しかえる時に重要な働きする脳の「海馬」という部位が壊れてしまいます。だから、認知症になると長期記憶ができなくなり、新しいことを覚えるのが苦手になるのです。

一方「手続き記憶」は、海馬ではなく、「大脳基底核」と、「小脳」が中心的な役割をはたしています。大脳基底核は脳が体の筋肉を動かしたり止めたりするような割とおおざっぱな動きを、小脳は筋肉の動きを細かく調整しスムーズに動くために働きます。「大脳基底核」と、「小脳」は、認知症になってもダメージを受けることが少ないため、体で覚えた手続き記憶は、消えることなく、いつまでも記憶として残ります。

よって、私的考えでは、認知症ケアにおいて残存記憶の活用がポイントになると思います。「陳述的記憶」の活用であれば、認知症高齢者がどんなエピソードをよく話しているか、どんな経験をしてどんな知恵をもっているかを確認して、その記憶の世界観を共有し、「コミュニケーションをとることや生活の中での役割を持つってもらうケア」の展開ができます。また、「手続き記憶」の活用であれば、野菜を切ってもらう、洗濯物をたたんでもらうなどの長年の経験で培った技を日常生活に取り入れるなどがケア方法になります。

もしかすると「記憶」の積み重ねが、その人の人生、生き方であり、その人らしさかもしれませんね。

★ 目次 ★

長寿だより80号

○表紙

「長寿の森吉祥園 書初めより」

・ 1

○特集コーナー

「当法人の環境にやさしい 取り組みについて」

・ 2

○遠野長寿の郷

「柑子町・紺町の様子」

・ 3

「デイサービス長寿園」

・ 4

○長寿の森

「長寿の森吉祥園」

・ 5上

「クリスマス忘年会」

・ 5下

「活動紹介」

・ 5下

○長寿庵

「長寿庵の年末年始」

・ 6

○その他

「正月の行事・活動」

・ 7

「ボランティア・寄付品紹介」

・ 7

「相談員の徒然草」

・ 8